消防局に〝手書き電話〟ミニファクス

聴覚障害者の緊急連絡OK

火事や急病など、一刻を争う事態が、耳の不自由な人たちを襲っても、ミニファクスで緊急連絡は、もう大丈夫。七日、消防局にもミニファクスが設置され、受信を開始しました。市では、前年度までに二十四台を貸与し、今年度はさらに十台増設しました。

ミニファクスは、聴覚に障害を持つ人たちから〝手書き電話〟と呼ばれています。緊急を必要とするとき、これからは直接連絡でき、聴覚障害者の皆さんから、力強い味方を得たようだ、と喜ばれています。

この日は、午前十一時に若杉市長と市ろうあ協会の勝本卓会長との、メッセージの交換を皮切りに、手書き電話は作動を開始しました＝写真。

市では、「火事」、「救急」などを表示したカード三枚を作成、配付し、あらかじめ住所、名前を記入して緊急時に備えてもらうこととしました。

四月一日現在、市内の聴覚障害者は千二百四十九人。ほとんど聞こえない重度の人が、六百五十五人もいます。このうち、手書き電話を希望する人は、百人ぐらいとみられます。

電話のできない人のため、市では、五十七年五月に県内で初めて、全国でいち早く導入、個人や団体に貸与を始めました。

希望を満たすまでにはまだいきませんが、今年度さらに十台を個人に貸与し、今回の設置で三十九台になりました。今後も個人への設置、普及を図り、障害を持つ人の希望の実現に努めていきます。

聴覚障害者の発声訓練

耳の不自由な人が、簡単な生活用語を発音して、だれにもわかるようになったら、とてもすばらしいことです。

発音発語の訓練を、四十回にわたって行います。

日時 六月一日～三月二十二日（昼の部）毎月第二、第四金曜日午後一時半～三時半（夜の部）毎月第一、第三金曜日午後六時半～八時半

会場 市社会福祉センター（八千代一）

対象者 原則としてろう学校を卒業した人

訓練内容 発音直視装置などを使用

申し込み 五月二十四日までに、往復はがきで、昼の部、夜の部の別、住所、氏名、年齢、性別を明記して、障害福祉課（〒951西堀通六―八六八）へ

※市ろうあ協会員は勝本卓会長へ（ミニファクスによる申し込みもできます）

みる つくる 語る 美術館なんだかんだ……①

昨年七月から建設が進められている美術館は、いよいよ来年秋オープンします。美術館を身近なものにしていただくため、オープンまでの間、市美術館のみならず、広く美術にまつわる話題をお届けします。題して「美術館なんだかんだ…。」

新潟市民のみなさんが開館を心待ちにしておられる美術館の開設準備のため、教育委員会社会教育課内に〝美術館開設準備室〟が設けられてから早くも三カ月がたちました。

現在、室長はじめ七人のスタッフが、学芸、庶務の両面で来秋開設を目指し準備に追われていますが、おそらく市民のみなさんはどんな美術館になるだろうかと、期待しておられることと思います。そこで、この欄をお借りして、美術館の市民のみなさんのご理解を得たいと思います。

まず、美術館の運営方針については「みる」「つくる」「語る」の三つの特徴を持つ「市民に開かれた美術館」という基本的な性格づけが出来上っており、このことはすでに新聞や市報でお知らせしてきたとおりです。

こんにちは準備室です その1

市民に開かれた美術館を目指して

あるべき姿を、未来像ではなく実像としてさまざまな角度からスケッチを試み、これらのスケッチを通じて、「みる」――まず美術館の収集作品をみていただきます。その内容は、二十世紀美術の流れを多角的な視野から展望できるよう、評価の定まった(ア)郷土作家、(イ)国内作家、(ウ)海外作家の優れた作品。さらに明日の美術の可能性を拓く新人の作品に大別できるでしょう。

現在、具体的にだれのどんな作品を収集すべきかを資料を基に研究調査中ですのでいずれその内容をご紹介できると思います。

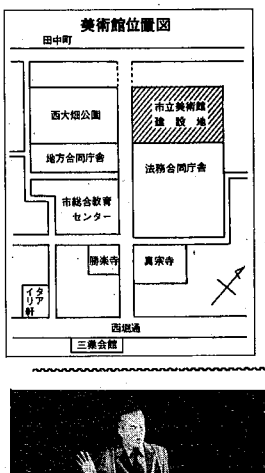
つぎには美術館独自の企画展をみていただきます。

現代に限らず、近代から古典にまでさかのぼり、欧米や東洋を問わず、幅広い視野から美術の流れを展望できるよう、多彩でユニークな展覧会の企画を目下構想中ですので、発表までもうしばらくお待ち下さい。

（美術館開設準備室）

りにしてみたいと思います。

ここでは、この三つの特徴をもう少し具体的に浮き彫りにしてみたいと思います。



みんなの広場

毎日曜、「市報にいがた」をいつも心楽しく拝見しています。特に二面右下にある「私の散歩道」は、本当に毎回テッという驚きと、称賛の目で拝見させて頂いております。

「私の散歩道」を賛えて

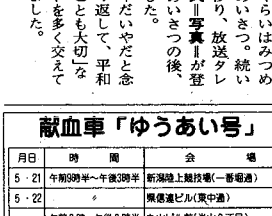
長沢恭子（白山浦二、54歳）

一生懸命スケッチされたであろうお好きな散歩道が、有名画家でも何でもない新潟の町に住まわれている方々によって、美しく克明に描かれているのです。何気なく見過ごしている見なれた景色が、市販の絵葉書には決してない本物の新潟が、正確に愛情をもって描写されていて、しかもそのほとんどの方々が人生の大先輩でいらっしゃることに深い感動を覚えます。

加えて、スケッチされた説明文のすばらしさ!! 新潟の自然と町をこよなく愛している優しい気持ちが、短文の中にいっぱい珠玉のように秘められていて頭が下がります。

二十年前、夕陽に映える鳥屋野潟畔をスケッチしたことがありますが、名画を見ることはあっても、描いたことはありませんでした。でも、「私の散歩道」の方々に絵心を誘われ、下手ながら描いてみたくなります。

どうぞいつまでもお元気で、詩情あふれる新潟の町のここかしこを描かれるよう、心からお願いします。良い連載を感謝し心ときめかせながら次号を期待しています。



今年も盛況でした「憲法記念 市民のつどい」

今年で九回目の「憲法記念市民のつどい」が、三日、音楽文化会館で開催されました。

若杉市長が「平和を愛し、人を尊ぶ憲法の精神を、せめて一年に一回くらいはみつめてほしい」とあいさつ。続いて記念講演に移り、放送タレントの永六輔氏＝写真＝が登場し〝手話〟であいさつの後、講演に入りました。

「戦争はいやだいやだと念仏のように繰り返して、平和を守っていくことも大切」など、エピソードを多く交えて聴衆を魅了しました。

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
5・21	午前9時半～午後3時半	新潟陸上競技場(一番堀通)
5・22	〃	県信連ビル(東中通)
5・24	午前9時～午後3時半	丸山ビル前(米山3丁目)
	午前9時～11時	新潟交通㈱営業部(鋼川原)
	午後零時半～4時	清水フード東明店前(東明2丁目)
5・26	午前9時半～午後3時	国鉄新潟駅前(花園1丁目)
5・27	〃	北地区公民館(若潮会)(松浜町)

※24日（清水フード東明店前）以外は、正午から午後1時まで受け付け休みます。

心臓病児をどう育てるか

日時 5月20日午前10時～午後3時半

会場 市社会福祉センター（八千代1）

助言者 麻生 譲（心臓病友の会会長）

「川崎病について」

日時 5月27日午後1時～

会場 市社会福祉センター（八千代1）

講師 小田良彦（市民病院小児科長）

問い合わせ 渋谷政子(㊗☎71―0695)へ

新大附属病院の臨時休診

院内の電気設備点検のため医学部・歯学部附属病院の外来診療を休みます。

休診日 5月26日(土)

安産教室

持参品 母子健康手帳、ズボン、筆記用具

内容 安産体操、産後の家族計画ほか

申し込み 電話で会場へ

会場	月日	時間	対象その他
東保健所	6・6	午前9時半～11時半	9、10月分べん予定の初産婦 各30人(先着順) 2回で1コース
石山地区保健センター	6・20	午後1時半～3時半	

妊婦の貧血教室

日時 6月7日午後1時半～4時

会場 東保健所

持参品 母子健康手帳、三角きん、エプロン

申し込み 電話で会場へ　―先着30人―

糖尿病教室（3回コース）

日時 5月31日、6月7日午後1時半～4時、6月22日午前10時～午後1時

会場 西保健所　**定員** 40人（先着順）

対象 糖尿病患者とその家族

内容 糖尿病の食事、食品交換表、調理実習ほか

持参品 糖尿病食品交換表（実費300円であっせん）、筆記用具、調理実習材料費200円（6月22日のみ）

申し込み 電話で会場へ

むし歯予防教室

日時 5月29日午後1時～3時

会場 西保健所　**定員** 30人（先着順）

対象 生後6カ月～1歳未満児

持参品 母子健康手帳、子供用歯ブラシ、おぶいひも

申し込み 電話で会場へ

離乳食講習会

対象 生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん

持参品 母子健康手帳

月日	会場	時間	申し込み
5・22	坂井輪地区公民館	午後1時15分～3時半	電話で坂井輪地区保健センターへ
5・24	西保健所	午前10時～正午	当日会場へ

ママへの準備教室

対象 59年10、11月分べん予定の初産婦

持参品 母子健康手帳、エプロン、タオル

申し込み 電話で会場へ

月日	会場	時間	内容	定員
6・1 6・15	東保健所（都合のよい日を選択）	午後1時半～3時半	おふろの入れ方(実習)ほか	各20人

保健婦による健康相談

老人保健法「健康手帳」をお持ちの人は持参下さい。

地区	月日	会場	時間
鳥屋野	5・21	(医師・栄養士による相談もあり) 鳥屋野地区保健センター	午後1時半～3時
中野小屋	5・24	(栄養士による相談もあり) 豊栄公民館	午前10時～正午 午後1時～3時
大江山	5・25	大江山農村環境改善センター	〃

血圧の高い人の生活と食事講習会

持参品 エプロン、三角きん、みそ汁の塩分テスト希望する人は汁のみ100CC

※中地区会場のみパンかごはんを持参

会場	月日	時間
中地区保健センター	5・28	午前10時～午後零時半
鐘木会館	5・29	午後1時～3時半
大形連絡所	5・30	〃

育児講習会

日時 5月25日午後1時～

会場 鳥屋野地区保健センター

対象 鳥屋野地区在住の生後6～7カ月の第一子をお持ちのお母さん20人

内容 小児科医師の診察と話ほか

持参品 母子健康手帳

申し込み 電話で会場へ